



Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会長 / 前田 博志 ◆副会長 / 渡辺 頼雄
- ◆幹事 / 黒澤 明男 ◆ガバ広報・情報委員長 / 新藤 修一



2019~2020 年度
国際ロータリーのテーマ

NO. 1480 令和元年11月19日

◆点鐘	前田 博志 会長
◆SAA	鴨下直哉 委員長
◆ソング	それでこそロータリー
◆ゲスト	竹内 健一 様(小諸市議会 議長)

【会長挨拶】 前田 博志 会長

【ブルームス】

皆さん、こんにちは。

今日は、小諸市議会議長の、そして私達の友人でもある竹内健一さんをお迎えしています。どうしても議長さんのお話が聞きたくて、夏ごろからラブコールを送らせて頂いていましたが、やっとこの日を迎える事が出来ました。議長さんには、本当に公務お忙しい中、私達の小諸浅間ロータリークラブにお越しいただき、とっても感謝しています。お話を楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。

さて、今日の会長挨拶のお題はブルームスです。格調高いでしょ！(落ちがありますから心配しないで)あたり一面の落葉を踏みしめながら散歩する、そんな真っ赤に染まった夕暮れに聴くべき音楽を選ぶとしたら、やはりブルームスです。秋にはブルームス。季語とさえ言ってもよい、巷ではそう言われています。

私の毎晩10時からの1時間は体育の時間です。腹筋、背筋、スクワットやダンベルまでやっています。本来なら副交感神経がじわーと出て来て、身体は眠る体制に入る時間帯です。過激な運動はするべきじゃない時間帯なんですけれど、どうしてもそこにしか時間が取れなくて、そして、どうしても筋肉を鍛えないと身体をベストに持っていけないので頑張っています。その代りと言っては何ですが、部屋の照明を消して、カーテンを開け、庭に灯るライトを眺めながら、副交感神経出てこいという感覚で運動しています。

昨日もその時刻、折角だから季節がらブルームスを聴きながらエクササイズしようとブルームス交響曲第1番ハ短調をBOZEに入れて流しながらやっていました。あの主旋律がすごく好きで。しかし、どんなに待ってもその主旋律が

やってきません。あれ、聞き逃したかい？そのうち、あれこれってほんとにブルームスかい？ベートーベンぼくないか？とうとう出て来なくて最後に照明をともして見て見るとなんとそれはベートーベンでした。まあ、私なんかこんなもんです。クラシックと言えば、小池先生。皆さんご承知の様に、小池先生の診察室にはいつもクラシックがかかっています。すごいなあ。いつも尊敬しています。

小池先生に、また来期の黒澤年度でも、2600地区委員をお引き受け頂きました。本当に先生こそロータリーの模範である「イエス or はい、もしくは喜んで」です。本当に感謝しています。黒澤会長エレクトからも、今日の会長挨拶でくれぐれもお礼をせよと言われていています。先生ありがとうございます。

【幹事報告】 黒澤 明男 幹事

1. 古川静男ガバナーより
「第31回RYLA IN NAGANO」開催礼状
2. 古川静男ガバナーより「地区補助金管理セミナー」開催案内
日時 12月15日(日)13:30~
場所 松本大学2号館232教室
出席対象者 会長エレクト・次期幹事・次期財団担者
3. 山浦俊一東信第一グループガバナー補佐より
「第2回会長・幹事会」開催案内
日時 11月26日(火)18:00~
場所 佐久グランドホテル
4. 例会変更

軽井沢RC	11月25日(月)	定刻受付なし
	12月23日(月)	定刻受付あり
上田六文銭RC	1月14日(火)	定刻受付あり
	1月21日(火)	定刻受付なし
小諸RC	11月20日(水)	定刻受付あり
	12月11日(水)	定刻受付あり

5. 週報
佐久コスモスRC

【本日の配布物】

週報 1479号、ガバナー一月信 11月号、理事会報告、クリスマス夜間例会案内

◆出席報告 両川 博之 委員長

会員数 21名 出席義務者 21名 免除者 0名
 本日 出席 19名
 事前 MU 0名 90.47%
 前々回(11/5) MU 1名 76.19%

◆委員会報告

クラブ運営委員会 鴨下 直哉 委員長
 ・クリスマス夜間例会について

◆ラッキー賞

NO. 20 望月 完 君

◆ニコBOX 青松 英和 委員

竹内 健一様	本日はお呼び頂きまして、ありがとうございます。
前田 博志君	竹内議長、ありがとう。
渡辺 頼雄君	竹内議長さん、ご歓迎申し上げます。
黒澤 明男君	竹内議長、本日はご苦労様です。
小池平一郎君	竹内議長さん、ようこそご歓迎申し上げます。MPHFのバッジを頂きました。4回目です。
中河 邦忠君	前田会長、いつもありがとう。

矢島 栄一君	ゴルフ歴 40 年余り、ようやくホールインワンを達成しました。
望月 完君	初めてのラッキー賞、とても嬉しいです。竹内議長、ありがとうございました。
橋詰 希望君	竹内議長さん、よろしく願います。矢島さん、ホールインワンおめでとう。
新藤 修一君	矢島さん、ホールインワンおめでとうございました。一緒の組で回らせていただいたのですが、私はグリーンに乗りませんでした。
青松 英和君	

【本日のプログラム】 『市政と議会について』 小諸市議会議長 竹内 健一様

本日は小諸浅間ロータリークラブより、「市政と議会について」と題しまして卓話の機会を頂きまして前田会長をはじめ会員皆様に感謝申し上げます。

また、日頃より小諸市議会に対しまして、ご理解・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

来年 4 月は市長選を控え、小泉市長はすでに 2 期目の立候補を表明しています。

本日の卓話の内容は、小泉市政が 3 年半前にスタートし、こんにちまでの市の事業・市議会の進捗状況等、様々な課題についてもお伝えしたいと思います。

小諸市議会の概要を申し上げます。

現在の 2019 年から 4 年後の 2023 年の 1 月迄が第 18 次議会です。定数は 19 名、議員報酬は月額 33 万 3000 円です。議会は年に 3 月・6 月・9 月・12 月と 4 回の定例会があります。主に 3 月議会はその年の予算が計上され、9 月議会においては前年度執行した決算を認定します。

私の議会人としてのプロフィールを申しあげますと 2011 年 1 月に初当選し今年の 1 月の選挙は無投票でしたが、現在 3 期目を務めています。この 2 月から第 18 次議会がスタートし、議長選挙にて第 34 代議長を拝命し半年が経過しました。お手元の資料をご覧ください。

私は議長選挙において 10 の柱を掲げ、議長任期 2 年間での公約実現を目指し、市民の福祉充実、また暮らしやすさ実現のために新たな覚悟を表明し望みました。

- 年に 4 回の定例会があり、その都度終了後に議員間での討議を実施すると掲げ、現在まで 3 回の定例会が経過し、主に議会内に対しての課題について、活発な議員間討議を始めています。
- 4 年前に小諸市議会基本条例を制定しました。検証する議会制度改革検討委員会が所管し、様々な規則について見直しを含め精査しています。
- 今回の無投票選挙の結果を検証するため、大きな課題としては、「議員のなり手不足」をテーマとし「議会とかたる会」を本年 7 月に市内各地域 8 か所にて開催し調査しました。市民の皆さんから様々な意見が出され、議会として出された意見を検証し来年度秋に開催される「議会とかたる会」にて議会としての意見を取りまとめ、市民との意見交換を深め、

最終的には再来年の12月定例会を目途に、次期選挙の議員定数及び報酬等を確定していく事となります。佐久市議会は現在、報酬審議会にて議員報酬を上げるかどうか審議中であります。ちなみに34万円から40万円に6万円UPするかどうかでの審査です。

- 長期学校計画について特別委員会を設置し検討します。と、少子化に伴い現在の6つの小学校及び2つの中学校を今後どのように構築していくのか？教育委員会主導で調査が始まっておりますが、議会も特化した特別委員会を設置し調査・研究し提言をしていく委員会であります。具体的には小学校の統廃合や小中一貫教育校の構築です。
- 小諸高校と小諸商業高校への出前講座の実施です。選挙権が18歳となり高校3年生を対象に、この夏より実施しました。先日の信毎にも掲載されましたが、市内2校へ議会が出向き、選挙・議会の仕組みや・小諸市の未来について提言をしてもらおうとの取り組みです。小商の生徒からは来週25日から開会される12月定例会に陳情書としてまとめられ議会と行政に提出されます。議会は所管委員会にて審査し、小諸市議会として採択できるかどうか判断致します。先の9月議会には、一般質問の本会に40名からの3年生が膨張に来て頂き、議場の雰囲気を経験できたことと思います。
- 小中学生による「子ども議会」の開催です。来年度の夏休み期間中に予定するため、今年度は校長会と教育委員会に検討・調整しており、市内の6年生及び中学生を対象に協議を進めています。これからの小諸の未来を背負っていく児童・生徒が選挙や議会を経験することにより郷土愛を育み主権者教育の一助となればと考えています。

次に、執行部が現在進めている大きな事業について申し上げます。相生町に建設する複合施設建設であります。

当初総事業費予算19億円が先日堀越・北野建設のJV共同体が16億9,000万円で落札し再来年の春を目途に工事が進められております。この事業のきっかけは、1年半ほど前に「ツルヤ」の撤退の危機を当局が察知し、何とか存続しなくてはならないという思いで、執行側は街中住民の陳情を受け商業施設を担うスーパーを存続するため進めてきた事業です。市議会としても、JA・民間の土地所有者等の折衝前の期間であったことを配慮し、非公開にて進めてきました。その結果、無事ツルヤとこの春に契約の締結ができました。商業施設の隣に、市民の足である「あいのり君」ステーション・病児病後児施設・ファミリーサポート事業・入浴施設等完備され、老若男女問わず、コンパクトシティの核となる施設の構築です。

次に6月に市長・教育長と第9回中国藤村文学賞訪中団に参加しましたのでその経過を報告します。

昭和62年第1回中国藤村文学賞授与式から32年が経過するなか、今回第9次訪中団(14名)にて私は副団長として初めての中国訪問でありました。南京大学と小諸市においての新調印式に始まり、副学長を始め多くの教職員、また学生の熱烈的な歓迎をしていただきました。

中国藤村文学賞授賞式では、10名の学生の皆さんが優秀賞をはじめ各賞を受賞され、日本文学を敬愛している様と深い洞察力を目の当たりにしました。学生時代に島崎藤村先生を勉強されたことにより日本語が堪能できており、やがては中日友好活動の要として偉大な力を発揮され、これからの新たな時代に彼らが政治・経済等、幅広い分野において活躍されていくことは確実であると確信しました。

今後、中国藤村文学賞を末永く守り発展させ、後世に伝承していくことこそが私たちの使命であり、日中両国の友好・関係改善に反映させていかねばなりません。小諸市日中友好協会の今後の継続・発展を期待いたしております。

次に市の課題は様々ありますが国が押し進めている地方創生として、小諸市も策定に向け、小諸市版総合戦略として「小諸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を決定をしています。人口の将来展望を定め、その実現に向け、今後5カ年の目標、施策の基本的な方向性や事業を示します。人口ビジョンの目標人口として、現在の42,000余の人口から下げ幅率を縮小するとし、2040年に33,705人・2060年に26,787人と推測され、自然増減の出生率を、1.6から2040年には2.07と減少抑制のため設定しました。市は「持ち家がキーワード」とし総合戦略のコンセプトとして「若い世代が家を持てるまち」と定め「若い世代が家を持てるまち」のためには、具体的に交通アクセスに恵まれた、東南部地区を都市型居住ゾーンとしインフラ整備を進め、宅地整備し建設環境を整えていく計画としています。

また、田園居住ゾーンとしては、眺望や景観を形成する地域を整備し環境を整えていきます。市内において、地の利に合う地域の特性を活かしてゾーン化し、各拠点の整備を定めます。子育て世代の移住を増やしていくには、様々な施策を講じていかねばなりません。雇用の確保・住宅建設の助成・他自治体より優遇される子育て支援等、今後どこまで

小諸市が目標に対する礎が構築できるか？ 市民・行政・議会と協働で取り組んでいかねばなりません。

幼児期の課題としては休日・夜間保育がない、保育時間の延長・病児・病後児保育の整備が出され、議会として保育士の確保、どのくらいの方が休日・夜間保育を必要としているのか、担当局に調査を依頼し、また病児・病後児保育は現在佐久市へ委託していますが、新厚生病院とも協議していきたいと考えています。

学童期の課題は学区による生徒数の格差の解消について出され、小中学校の統合、通学距離・児童数の減少等を昨年度から教育委員会が学区ごとで開催している住民の意見を取りまとめ、「学校改築計画」を今年度中に策定するなかで議会とも協議していく。

子育て世代が働きやすい環境整備については、市は企業が対象世代の雇用ができるよう企業助成の検討をしているが、議会としても企業に対しての施策を研究していきます。

保育料無料化については、国は10月の消費税率において3～5歳までの保育料は無償化となりました。0～2歳児は非課税世帯に限り条件付きでの無償化政策であります。

危険な空き家対策の対応では、使用できる空き家は「空き家バンク」制度での利活用ができました、管理が行き届かない空き家については今年度中に市内全域の空き家調査を完了し、来年度「空き家対策協議会」を策定し、特定空き家に認定された場合は代執行の扱いとのことです。議会としても研究しています。

最後に佐久広域連合について報告します。本年7月より佐久広域連合議会議長を拝命し、連合長は佐久市長の柳田市長であります。主に福祉施設・消防署・斎場の運営であります。11市町村21万人の心安全のための組織であり、特に圏域8か所に配備してある消防署は地域住民の安心の要となっております。また小諸消防署は5月に新築完成いたします。

以上市政・議会についての進捗状況を述べましたが、様々な分野でご活躍されております浅間ロータリーの皆さまより、これからもご指導を賜りご助言を頂ければ幸いです。

ご静聴有難うございました。

次週のプログラム：

11月26日（火）「ロータリー財団月間によせて」

R財団・米山記念奨学会委員会

次々週のプログラム：

12月3日（火）クラブ協議会「年次総会」